

2006年度の環境活動の実績報告

テーマ	2006年度目標	2006年度実績	評価	
法規制等の順守	法規制等の順守	・土壌管理方法を制定 ・05年度にランクアップした測定項目の自主管理基準値を100%順守	・土壌汚染予防を目的に、自主的監視・測定基準を制定 ・ランクアップした測定項目の自主管理基準値を 通年で全項目クリア	
	省エネルギー	・売上あたりのCO2排出量(電力、ガス、重油)を 34.72トン・CO2/億円以下に抑制する	・売上あたりのCO2排出量を33.07トン・CO2/億円 に改善	
資源循環型経営 の推進	廃棄物ゼロ・エミッション ³	・廃棄物の循環資源化率(リサイクル率)99%以上を 維持し、ゼロ・エミッション ¹ の定着化	・99.5%の循環資源化率(リサイクル率)を達成	
	廃棄物削減 ³	・売上あたりの廃棄物総発生量(有価物含む)を 6.13トン/億円以下に抑制	・売上あたりの総排出量は6.25トン/億円でやや悪化	
	省資源	・グリーン生産ライン ² の展開・改善 7ライン以上の改善活動推進	・加工、組立、生産ラインなど16ラインで改善実施 (有害物質の削減、エネルギーの削減など)	
環境汚染物質 の削減	環境汚染物質の削減と RoHS指令対応 ³	・トルエン・キシレンの使用量を前年度比 600kg以上削減する	・低トルエン・キシレンへの代替化で、使用量を685kg 削減	
		・鉛フリーはんだ移行で鉛はんだ使用量削減 (鉛フリー適用計画製品に100%適用)	・鉛フリー適用計画の全製品に対し適用	
社会への貢献	社会への環境貢献	・自然保護活動・社会活動・地域活動など 各サイトで社会貢献を1回/年以上実施	・のべ19回の社会貢献活動を実施 (清掃活動への参加)	

1:ゼロエミッションの定義は、廃棄物総発生量の99%以上を循環資源化すること。

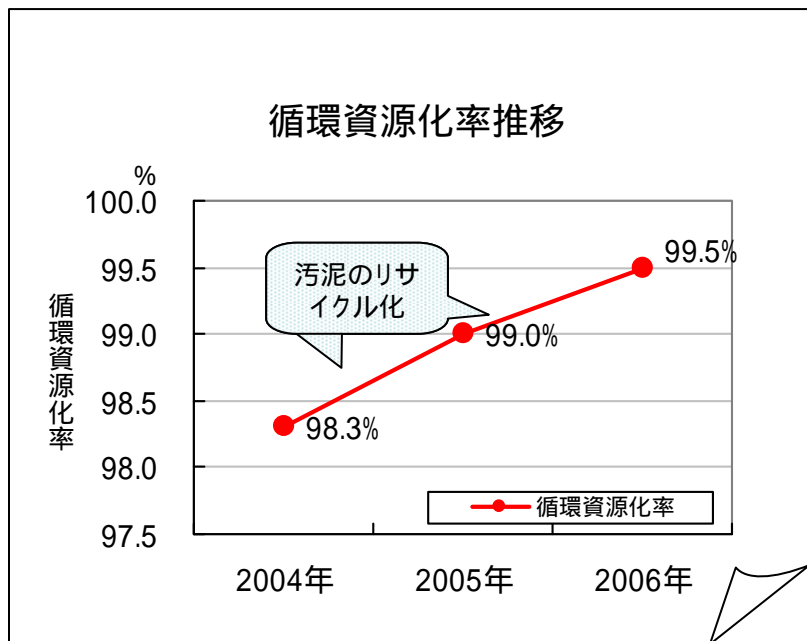
2:グリーン生産ラインとは、環境に配慮した生産ラインを構築することで環境負荷低減とコストダウンを目指すラインのこと。

3:次頁に推移グラフを掲載

環境活動の年度推移グラフ

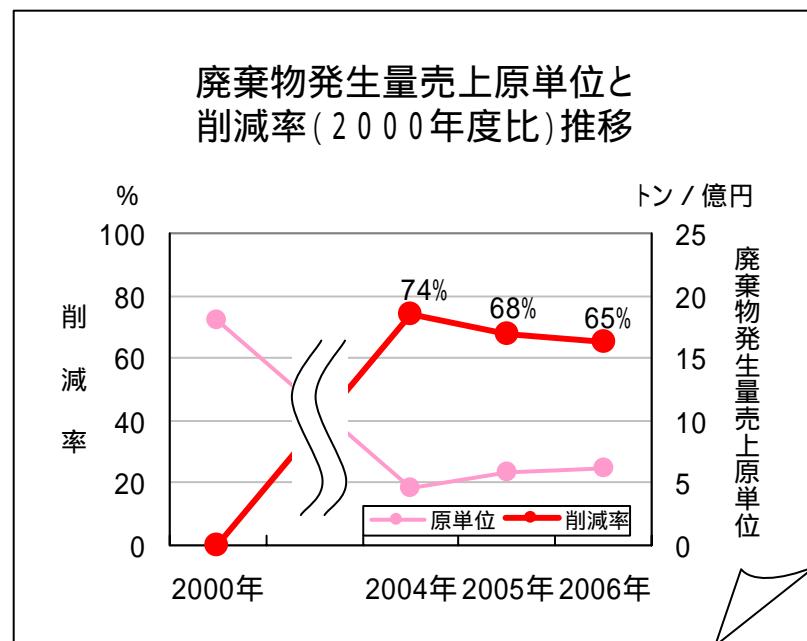
私たちの環境活動の中から『廃棄物のゼロ・エミッション』、『廃棄物削減』、『環境汚染物質の削減とRoHS指令対応』について年度推移で表しました。

< 循環資源化率の推移 >



全サイトにおいて循環資源化率(リサイクル率)の向上に向けて取り組んでおり、2006年度には全社合計で99.5%を達成することが出来ました。

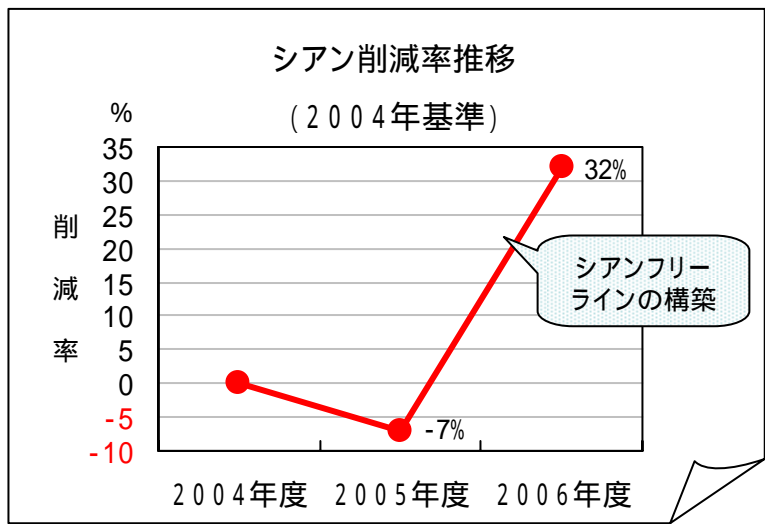
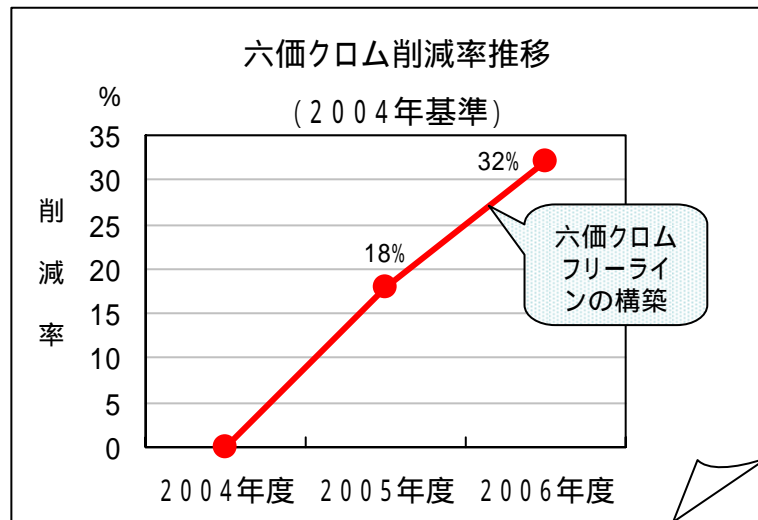
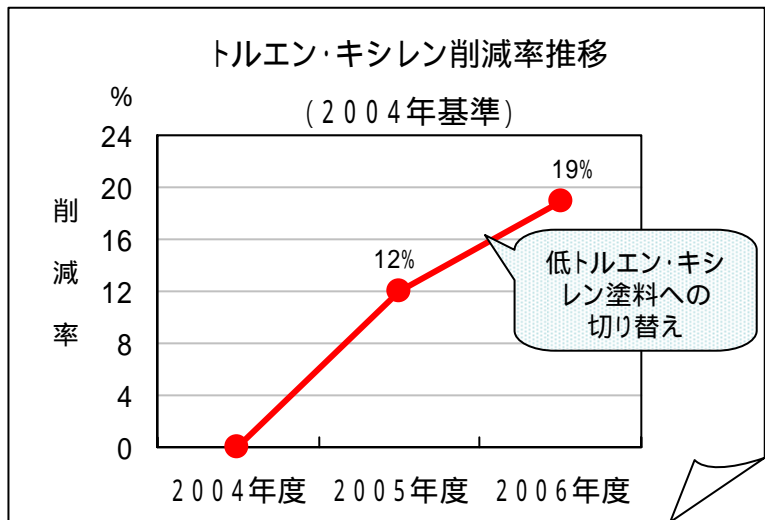
< 廃棄物削減の推移 >



納入業者との通い箱化、納品時の梱包資材持ち帰り要請、材料利用率の向上などで廃棄物削減に努めています。

環境活動の年度推移グラフ

< 環境汚染物質の削減推移 >



製造工程で使用している多くの化学物質のうち、23種類を重点削減対象物質と位置づけて、継続的削減に努めています。その中でも、トルエン・キシレン、六価クロム、シアンの削減活動に注力してきました。